



作家 瀬名秀明氏

せな、ひであき 1968年生まれ。作家・楽学博士。東北大学大学院で「パロディ・サイト・イヴ」でデビュー。AIが題材の「ロボット生命体」など著書多数。「BRAIN VALLEY」で日本SF大賞受賞。

しなやかな想像力が必須

2030年の未来がスタート地点。AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。



毎日新聞論説委員 元村有希子

もとむら、ゆきこ 1966年生まれ。毎日新聞東京本社で記者・編集者を経て、毎日新聞副社長を経て、毎日新聞副社長に就任。AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

使う人の多様性に配慮を

誰もが使える、誰もが活躍できる社会を実現するために、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

人工知能(AI)の未来について考えるシンポジウム「AI:夢が現実に、夢を未来に~AI新世紀を語る~」(公益財団法人 柏森情報科学振興財団主催、一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人人工知能学会共催、実行委員長—福垣康善名古屋大学名誉教授)が1月28日、名古屋市中村区の名古屋マリottiアソシアホテルで開かれた。めざましい進化を続けるAIの最新技術や今後の展望、倫理面での配慮の必要性などについて議論し、研究者や市民ら約200人が聴き入った。第1部では、札幌市立大学の中島秀之学長、作家の瀬名秀明さん、毎日新聞の元村有希子論説委員が講演し、さまざまな視点からAIを取り巻く現状を語った。第2部のパネル討論では、5人の研究者が加わり、大阪国際工科専門職大学の浅田裕副学長の司会で、AIやロボットなど最新テクノロジーとの付き合い方を通して、いかに未来の社会を設計するかについて話し合った。フロアからも質問が相次ぎ、活発な議論が行われた。



公益財団法人 柏森情報科学振興財団 AIシンポジウム



瀬名秀明氏 人間は生物としての原初の動機付けが働く作用として、身体性を持たないチャットGPTは、何かを理解してよいとすることは、人間の理解とは異なる。AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

元村有希子 2030年という未来の世に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

最新技術 多角的に問う

AI:夢が現実に、夢を未来に~AI新世紀を語る~

栢森財団 シンポジウム



なかにま、ひであき 1962年生まれ。東京大学大学院博士課程修了。工学博士。専門は人工知能。産業技術総合研究所サイバーアシス長、公益立総合研究センター長、公立はこだて未来大学学長などを歴任。

中島秀之氏 情報技術は想像力の勝負。物理法則が適用できないから、想像力がないと無理だ。AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

深層学習 さまざまな限界

深層学習はAIの大きな武器の一つ。しかし、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

人と人交流の場を

本日は、柏森情報科学振興財団のシンポジウムに参加した多くの研究者の先生方、そして「AI」についてフォーラムを開催していただき、誠にありがとうございました。柏森財団は、これからも研究活動のサポートを行います。

パネル討論 最新AIとの共棲はいかに、未来社会をどう設計するか

浅田 裕 AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

ガバナンス 広い観点で

ガバナンスはAIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

浸透する「弱いロボット」

弱いロボットは、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

手探りで、一歩一歩前へ

AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

身体性の不在/倫理的課題

身体性の不在は、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。その間に、AIが人間の生活を脅かすという脅威が、AIが人間の生活を豊かにする未来を描くという希望に変わっている。

ダイコク電機のSDGs ロボットと社会をつなぐ「プログラミング教室」

ロボキューブ®

プログラミング教育を通じて、**論理的思考や課題解決力を身につけることで、子供たちが社会で活躍できるきっかけとなることを目指しています。**

協力企業募集中!

プログラミング教室、はじめてませんか? 各地域ごとにご協力いただける企業を募集します!

お問い合わせ先(本部)
ダイコク電機株式会社 坂下事業所 ロボキューブ本部
〒480-0395 春日井市坂下町1丁目875
ご興味のある方はホームページからお願いします▶

皆様で、今年度で28年目、**2年後には30周年を迎えます。**

30周年に向けて活動しています。

- 財団設立：平成8年3月25日(1996年)
- 助成件数：累計 796件(令和5年度の助成含む)
- 助成総額：累計 6億6,245万円(令和5年度の助成含む)

当財団の助成は、誰にでも門戸を開放しております。

応募資格を特に設けていないので、どなたでもご応募できます。様々な分野で研究に励む、皆様からの助成申請をお待ちしております。

東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
証券コード: 6430 <https://www.daikoku.co.jp>

ダイコク電機

情報科学の発展に寄与する
公益財団法人 栢森情報科学振興財団

〒450-001
名古屋市中村区那古野一丁目43番5号
ダイコク電機本社ビル

TEL: 052-581-1660
FAX: 052-581-1667
<http://www.kayamorif.or.jp/>